

われもう

題字 一本 昭子さん



理事長就任のご挨拶

理事長 河坂 昌利

この度、川浪スエ子前理事長より理事長職をお引き受けすることになりました河坂昌利と申します。私が福祉の世界で学んできたことを当法人の事業運営に注ぎ込み精一杯努力いたしますので、これからもご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願ひいたします。

さて、高槻ライフケア協会は、任意団体の時期を含めると 28 年間の歴史を持つ法人です。高槻ライフケア協会の設立趣意書には、「共にいきる」という理念のもとに、社会の管理・抑圧・差別を是正し誰もが自由にのびやかに生きることのできる社会の実現を目指すと書かれています。

具体的には、障がいを持つ人や高齢者とその家族が自由に外出するためのホームヘルパー派遣事業の実施、同時に家族の休息（レスパイト）の実現、ひいてはバリアフリー社会の構築を謳っています。そして、ハンディのある人の日常生活において、自己決定や権利擁護の重要性にも触れています。

現在の福祉の言葉に置き換えれば、障がいのある者とない者が共生する社会の実現と福祉サービスの提供において、ご利用者を権利の主体者として認め、ご本人の意思決定支援に努めることが重要であると言っている、と私は捉えています。今でこそ、このようなことは福祉の現場では大切なテーマになっていますが、28 年前の設立趣意書に書き込まれているところに当時の高槻ライフケア協会の志の高さを感じざるを得ません。この団体創設の「思い」は決して忘れてはならないと私は肝に銘じています。

但し、設立趣意書には、社会を変革する運動体と福祉サービスを提供する事業体の二つの側面が書かれています。運動体としての思いを強調しすぎると現場職員に過剰な自己犠牲を強いることになります。でも、志を忘れた社会福祉法人に存在意義がないのも事実です。今私に求められているのは、法人設立の重要なこの二つのテーマを日々現場で汗を流している職員の仕事

第108号

2019年6月30日発行

高槻ライフケア協会

にいかにして上手く落とし込んでいくのかということだ、と考えています。しかし、これはそんなに簡単なことではないことも充分承知しています。

でも、もしも、「福祉サービスの提供」と「社会を変える」を仕事にできたらこんな素敵なことはないなあ、と高槻ライフケア協会の設立趣意書を読んで思いました。

今後とも、高槻ライフケア協会に関心を寄せていただいているたくさんの人たちのアドバイスや知恵を是非いただきたいと思っています。



モットーは
“仕事はもっと楽しくできる”
です。



2018(平成30)年度 事業報告

I 法人事業運営の総括

6月の大坂北部地震、9月の台風と、近年稀にみる被害が広範囲に及び、高槻ライフケア協会でもエレベーターの故障や、くらし創造の家朋(とも)の屋根が一部破損、高槻町研修室の漆喰や板塀の剥離など影響を受け、点検、補修を行いました。

ひとり暮らし高齢者が増え、在宅の看取りには訪問介護やくらし創造の家朋(とも)の小規模多機能型居宅介護が関わり、利用者最期の日々に寄り添い、介護支援専門員は訪問看護や往診医とも連携し、調整と支援をすすめました。<寄り添うケア>には訪問介護員や介護職のスキル向上とサービスの質が不可欠です。地域交流センターあすなろの短時間デイは利用者が3名になり、あすなろ2号館は、ミニセミナーや音楽会、お茶会、そして定例のプログラム活動とボランティアたちの努力で、創造的な地域交流の拠点に育ってきました。高槻ライフケア協会は設立から28年、現在は140名が働いています。生活介護の職員対象に「障がいの理解」と「利用者の個別支援方法」を学ぶ場を設け、スーパーバイザーは高槻ライフケア協会の第1期生が務めています。社会福祉法人で働く人たちが、先達からの創意工夫の実践力や知恵の継承は、具体的で現実的な課題になってきています。

II 法人本部 事業報告



1、介護に関わる人材育成

①初任者研修は、春期コース中止、秋期コースは8名の修了でした。研修は、通学制の魅力を発信する広報力と、受講希望者の開拓が継続した課題です。

②医療的ケア第3号研修は年1回開催し11名が修了、実地研修修了は年間61名、同行援護従業者養成研修(一般課程12名・応用課程15名)は延27名が修了し、高槻市障害福祉課の一部助成があり、修了者には好評でした。

2、地域交流センターあすなろの短時間デイの利用は、3名(要支援の認定)でした。

3、人事管理とキャリアパスの整備

①36協定員会で時間外手当について協議し、時間外勤務の上限設定をしました。

②育児・介護休業等に関する規程を整備し、法人職員に周知、11月1日実施。

③処遇改善加算2,400万円を介護職員の昇給、一時金支給、手当等に充当実施。

4、広報紙“われもこう”的発行(季刊500部)

5、定時評議員会(6月16日)開催 2017年度事業報告(案)などすべて承認。

6、理事会(5月18日、10月10日、12月10日、3月28日)

全5回の開催。①評議員1名の推薦、定款改正、訪問介護・小規模多機能型居宅介護くらし創造の家朋(とも)管理者の選任等を行いました。

7、評議員選任・解任委員会の開催(5月18日) 評議員1名を全員一致で選任。

8、高槻市の指導監査(1月24日) 指導監査では正した会計業務改善報告書を提出。

社会福祉法人高槻ライフケア協会 2018年度決算報告書

事業収支計算書

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
介護保険事業	161,000,761	人 件 費	253,718,007
障害福祉サービス	105,034,056	事 業 費	14,958,158
移動支援	17,991,200	事 務 費	32,878,641
公益事業	7,436,238	減価償却費	7,443,769
補助金	849,400	借入金利息	397,230
処遇改善加算	24,494,911	当期活動収支差額	9,139,464
特定事業所加算返金	△4,524,984		
寄附金	995,000		
国庫補助金等特別積立金取崩額	2,440,288		
受取利息	2,423		
雑 収 入	2,815,976		
合 计	318,535,269	合 计	318,535,269



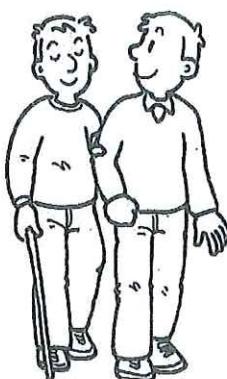
貸借対照表

2019年3月31日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	167,218,762	流動負債	51,411,711
現 金	58,783	1 年以内返済予定設備資金 借入金	2,136,000
普通預金	70,271,191	1 年以内返済予定期運営 資金借入金	3,427,200
定期預金	20,300,142	1 年以内返済予定期員等長 期借入金	1,927,800
未 収 金	49,077,928	未 払 金	42,292,978
立 替 金	27,470,288	預り 金	798,453
前 払 金	40,430	仮 受 金	136,640
仮 払 金	0	前 受 金	692,700
		固定負債	26,373,000
		設備資金借入金	16,020,000
		長期運営資金借入金	6,711,600
		役員等長期借入金	3,641,400
固定資産	172,464,597	負債の合計	77,784,771
基本財産	152,236,376	純資産の部	
土 地	87,798,186	基 本 金	10,000,000
建 物	64,438,190	基 本 金	10,000,000
その他の固定資産	20,228,221	国庫補助金等特別積立金	35,150,999
建 物	11,862,556	次期繰越活動収支差額	216,747,589
車両運搬具	4,975,650		
器具及び備品	501,215	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	216,747,589
権 利	2,885,800		9,139,464
投資有価証券	3,000	純資産の部合計	261,898,588
資産の部合計	339,683,359	負債及び純資産の部合計	339,683,359

同行援護従業者養成研修を開催しました

視覚障がい者の移動をサポートする同行援護従業者養成研修を、5月22日から6月7日までの5日間で実施しました。一般課程と応用課程を行い、延べ26名が修了しました。研修中、「アイマスクをつけ市街地を歩くと、「車の音が大きく聞こえた」「階段の上り下りができるとは思わなかった」「手引きする腕に力が入り、肩が凝りました」と受講生の反応は様々でしたが、修了後は地域の援助者として活躍することを期待しています。



サービス提供実績報告



◎社会福祉法人

《訪問介護》	2019年3月～5月	2018年度合計
利用件数	2,567 件	10,609 件
利用時間	1927,.19 時間	7,983.23 時間
生活援助	758.38 時間	4,381.08 時間
身体介護	1168.81 時間	3,602.15 時間
《介護予防訪問介護》		
利用件数	799 件	3,759 件
利用時間	758.39 時間	3,572.86 時間
《障害福祉・居宅介護》	2019年3月～5月	2018年度合計
利用件数	2,473 件	10,082 件
利用時間	2,502.50 時間	10,283.25 時間
家事援助	1240.00 時間	5,190.75 時間
身体介護	1141.00 時間	4,431.00 時間
通院介助	121.50 時間	661.50 時間
《重度訪問介護》	2019年3月～5月	2018年度合計
利用件数	113 件	577 件
利用時間	207.00 時間	1,077.50 時間
《同行援護》	2019年3月～5月	2018年度合計
利用件数	399 件	1,577 件
利用時間	1,096.00 時間	4,133.75 時間
《移動支援》	2019年3月～5月	2018年度合計
利用件数	607 件	2,450 件
利用時間	1,980.00 時間	7,962.0 時間
《ケアワーカー派遣サービス》	2019年3月～5月	2018年度合計
利用件数	469 件	1,690 件
利用時間	445.0 時間	1,686.5 時間
家事援助	298.0 時間	1,216.5 時間
身辺ケア	81.0 時間	239.5 時間
社会的援助	66.0 時間	230.5 時間

◎特定非営利活動法人

《福祉移送サービス》	2019年3月～5月	2018年度合計
利用件数	37 件	225 件
利用時間	3,530 分	11,813 分
利用距離	1,082.5 km	3,667.0 km

事業所だより

毎日、お迎えから始まり、お送りで終わるデイサービス。入浴の時間と同様、送迎車の車内での時間も、利用者の方には特別な時間のようです。運転手の職員と二人きりのわずかな時間に「一人でいるとしゃべらないから、ここにきてし

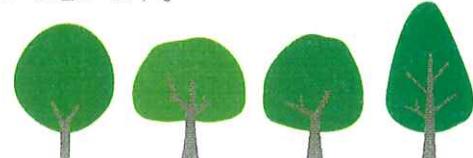


通所介護

やべれて嬉しいわ。」「昨日は近所の人としゃべったわ。」「洗濯がたくさんできたよ。」と気軽にお話をされます。人生の先輩との貴重な時間でもあります。これからもわずかなこの時間も大切にしていきたいと思います。

小規模多機能型居宅介護 あすなろ

風薫る5月。あすなろの西側は、大きな窓があり明るく開放的です。その窓から公園の木々が見えるのですが、日一日と木々の緑が深くなり、利用者、スタッフの心を癒してくれます。先日も、SさんとHさんが窓辺に椅子を移し、公園のビワの木を眺めこんな会話を交わしていました。「実がなってきたなあ。」「まだ小さいし酸っぱいのんちがう？」またAさんは、風にそよぐ音や、きらきら輝く葉を見て「雨がふつ



ているんですか？」と尋ね、スタッフが「雨と違いますよ、お陽さんに照らされて濡れているように見えるんですよ。」と応えると「ほう、そうですか」としばし木々に見入っていました。Uさんもあすなろに来所するや、「まあ、綺麗。緑は心が落ち着くね」と。窓から見える四季折々の風景を楽しみながら、今日も利用者さんの会話が弾みます。



くらし創造の家 朋(とも) 小規模多機能型居宅介護

5月5日子どもの日に向け、毎年、芥川にたくさんの鯉のぼりが登場します。

ドライブ当日、「お昼ご飯の後に鯉のぼりを見に行きませんか。」と声かけをすると、「はーい。」と元気よく手を上げる方、「どーしようかなあ。」と迷っている方、行きたくない方と反応は様々です。実際に見に行くと「うわあ」と皆さんが歎声をあげ、とても楽しそうでした。川沿いのその道は、“夢鯉ロード”という名前がついていま

す。風が吹くと数えきれない鯉のぼりが、まるで本物の鯉のように空を泳ぎます。感動したAさんが「昔、実家の近所に大きな鯉のぼりが子どもの日になるとあってな。」と話し、Bさんは「自分の子どものために、ベランダに小さい鯉のぼりを昔は出したのよねえ。」と言いました。鯉のぼりを見て、「50年前の私」を思い出し、子育てに追われた日々を懐かしく感じていました。



くらし創造の家 朋(とも) 生活介護

高槻名物の

「高槻ジャズストリート」が今年は富田でも開催されました。Kさんは音楽よりも出店のフランクフルトや焼そばが食べたくてお店の前から動こうとせず、Oさんは音楽を聴いていたなと思うと、これまたフランクフルトが食べたそうでした。音楽や物音が大好きなKさんは終始「はっはっは。」と大笑いし、ジャズの曲が終わるたびに大きな拍手をしていました。いつも物静かなOさんはライブが初めてなのか、音楽を聴いて笑顔を浮かべ思わず拍手を送っていました。最初は「行かな～

い。」と話していたKさんも、いざ会場に着くとノリノリの笑顔で楽しんでいました。Yさんは「こんなんやってたんやね～。知らんかったわ。」と言いながら音楽を楽しむのと同時に、フリーマーケットに掘り出し物探しに会場の中を回っていました。Mさんは昔バンドをやっていたためか、眠る事なくジャズを楽しんでいました。普段から活発な生活介護の利用者さん達ですが、こういうイベントが近くであるとさらにわくわくするような感覚を持ち気分が盛り上がりました。来年も絶対参加するぞ!!



利用者のお気に入りの一枚

4月上旬

桜満開の筒井池公園

PHOTO BY めぐみ



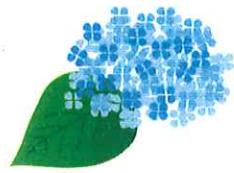
訪問介護

今年100歳を迎えるKさんは、80代の妻と二人暮らしです。Kさんは典型的な亭主関白で、これまで妻は頑張って介護をしてきました。Kさんの体力低下や妻の体調悪化もあり、Kさんはデイサービスを利用することになりました。しかし、「デイサービスに行きたくない。」と拒否が始まりました。毎回、Kさんが気持ちよくデイサービスに行けるよう、ケアワーカーは試行錯

誤の送り出しのケアをしています。やつと、送迎車に乗り込んだKさんの顔を見ると笑顔が見え、車内の利用者に挨拶をし、ある時はこちらに向かって手を振っています。ホッとする瞬間です。疲れが見られる妻の身体状況も考慮し、夫婦間の適切な距離を保ちながら、在宅生活を継続できるように見守り、支援していきたいと思います。

(I)

ご協力に感謝します（敬称略・順不同）2019年4月1日～6月15日



<社会福祉法人>

◇寄附金 累計 164,000 円

小川早苗、小川和英、木村浩子、服部章子、森田とよこ、牧口明、船上利男、吉川信子、土井景子、北島正親、濱田香澄、筒井乃り子。

<NPO法人>

◇後援会費 累計 208,000 円

梅田和子、竹中和枝、岩田由美子、今井幸子、筒井乃り子、岡上真一、鍵谷誠一、室田千津子、池上澄雄、深尾政子、鈴木みどり、澤田知子、馬庭京子、(社福)北摂杉の子会、新保幸子、(有)にこにこケア 杉本栄、小林英美子、池本律子、森田和江、森田とよ子、(税)平成事務所、松崎貴之、乾千鶴子、矢倉里美、服部章子、為ケ谷奈穂美、松倉弘枝、伊達ヒロミ、(有)川居精米所、辻本シズエ、市谷栄一、吉田みい子、田伏洋一、丸山美紀、久保啓子、吉川信子、三好吉夫、(社福)あい・あい福祉会、尾畠美智子、北建夫。

◇寄附金 累計 39,360 円

物品販売にご協力ください



□コーヒー（豆、挽）

焙煎工房タイムリーの特別焙煎豆
1 kg : 1,700 円 500 g : 850 円

□泉州わかめ

100%大阪湾泉州ワカメです。
塩わかめ 130 g : 300 円
茎わかめの佃煮 130 g : 300 円

□信州りんごジュース

岩下りんご園 6 本入り 5,100 円

□島原手延べ素麺 眉山の糸

長崎県島原市の白山製麺製。
1 kg～5 kg : 1,200 円～5,300 円
*高槻市、茨木市、島本町、枚方市は

送料無料（その他の地域は実費）

□おとひめこんぶ

南北海道櫻法華村の黒口浜一帯で
育成された真昆布一年物です。

1 袋 : 600 円

【編集後記】

昭和に生まれ、様々な局面で多くの決断をし、数多くの経験を積んだ平成。昭和、平成と生きてきた私たちは微力でも学びや知恵を、新時代を担う若者たちに伝

えサポートしながら一緒に明るい令和を進んでいけたらなあと願っています。そして、いつも笑顔を心掛け、皆様に携わっていきたいと思います。（A）

社会福祉法人高槻ライフケア協会

〒569-0806 高槻市明田町 5-7

TEL (072) 683-4945

特定非営利活動法人高槻ライフケア協会

〒569-0802 高槻市北園町 4-19

TEL (072) 682-4119